

振動ローラー

3 年 間 保 存

特定自主検査記録表

証明書
発行日

6 年 12 月 17 日

様式SR-RV-01-E

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用証明書
発行No.

12-189

検査
No.

1519536

メーカー名 酒井		管理No. DC-124		使用者住所 中城村字久場1991番地	
型式 TW 354		走行距離 — km		氏名又は名称 町田機工株式会社	
製造番号 31284		稼働時間 646 h		機械管理者氏名 町田 宗才	
性能 2500 kg		車検有効期間 —		検査業者登録番号 第 1 7 号	
検査実施場所 町田機工 宮古営業所		検査業者又は事業者住所・名称 責任者名 沖繩市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又 佐藤			
検査年月日 2024 年 12 月 17 日		検査者氏名 土橋 経			

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容																		
					良	不良																			
エンジン	1	本体	a *始動性 かけ易い具合、異音、 ☒ 熱検・ ☒ ターの作動 b *回転の状態 ☒ クセルの作動、 ☒ 回転具合 ☒ イリソ回転 (1000 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (2200 min ⁻¹) c *排気の状態 排気色、排気音、排気管・ ☒ ラフラー等のガス漏れ d *エアクリナー ☒ ースの亀裂・変形・破損、 ☒ メントの汚損・破損、 ☒ 漏れ e *締付け シリンダーヘッド・マニホールドの取付 f *弁隙間 (吸最大 mm・最小 mm) (排最大 mm・最小 mm) g *圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr></table> h *噴射圧力 噴射圧力 (MPa) <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr></table> i *噴霧状態 噴霧状態 良○-不良× <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr></table> j *過給器 異常振動、異音、 ☒ ス漏れ、 ☒ 潤滑油漏れ k *エンジンマウント ☒ ラケットの亀裂・変形・破損、 ☒ 脱落、 ☒ 振振ゴムの損傷・劣化	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	☒ 目視、 ☒ 操作、 ☒ 聴診 ☒ 目視、 ☒ 操作、 ☒ 聴診 ☒ 回転計 ☒ 目視、 ☒ 操作、 ☒ 聴診 ☒ 目視、 ☒ 触診 トルクレンチ シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター	☒ ☒ ☒ ☒ — — — — — — — — —	— — — — — — — — — — —	— — — — — — — — — — — —
	1	2	3	4	5	6																			
	1	2	3	4	5	6																			
	1	2	3	4	5	6																			
	2	*潤滑装置	油量、 ☒ 汚れ、 ☒ 油漏れ、 ☒ メントの汚損・破損	☒ 目視	☒	—	—																		
	3	*燃料装置	燃料漏れ、 ☒ ースの損傷・劣化、 ☒ メントの汚損・破損・目詰まり	☒ 目視	☒	—	—																		
	4	*冷却装置	水量、 ☒ 汚れ、 ☒ 漏れ、 ☒ 詰まり、 ☒ ース損傷・劣化、 ☒ ジェーターキャップ機能・破損、 ☒ ベルト (破損、 ☒ 破損、 ☒ 破損)、 ☒ ファン、 ☒ カバー、 ☒ クト等の亀裂・破損、 ☒ 変形、 ☒ 取付	☒ 目視、 ☒ 触診、 ☒ ケール、 ☒ ンチ等	☒	—	—																		
	5	*電気装置	☒ 電装置機能、 ☒ ッテリー液量、 ☒ 端子緩み、 ☒ 腐食、 ☒ 配線緩み、 ☒ 破損	☒ 目視、 ☒ 触診、 ☒ 流電圧計	☒	—	—																		
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—	—																		
	7				—	—	—																		
	動力伝達装置	8	遠心クラッチ	異音、異常振動、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	—	—	—																	
		9	カップリング	異音	聴診	—	—	—																	
		10	分配機	異音、異常発熱、油量・汚れ、油漏れ	目視、操作、聴診、触診	—	—	—																	
11		トランスミッション	作動、レバー抜け、異音、異常発熱、油量・汚れ、油漏れ	目視、操作、聴診、触診	—	—	—																		
12		減速機	異音、異常発熱、油量・汚れ、油漏れ	目視、操作、聴診、触診	—	—	—																		
13		プロペラシャフト	振れ、スプライン・軸受部・センターベアリングの破損、連結部緩み・破損	目視	—	—	—																		
14		デファレンシャル	異音、油量・汚れ、油漏れ、デフロック作動	目視、操作、聴診	—	—	—																		
振動装置	15	チェーン・スプロケット	たるみ、リンクプレート・ローラーの摩耗・割りピン欠損、スプロケットの歯損傷・摩耗	目視、スケール	—	—	—																		
	16	駆動ギヤ	異音、損傷、摩耗、取付け、油量・汚れ、油漏れ	目視、操作、聴診	—	—	—																		
	17	振動機	異音、異常発熱、油量・汚れ、油漏れ	☒ 目視、 ☒ 操作、 ☒ 聴診、 ☒ 触診	☒	—	—																		
	18	ベルト	☒ 破損、 ☒ 破損、 ☒ 摩耗	☒ 目視、 ☒ 操作、 ☒ ケール	☒	—	—																		
走行装置	19	防振ゴム	☒ 破損、 ☒ 劣化、 ☒ 破損、 ☒ 取付	☒ 目視、 ☒ テストハンマー	☒	—	—																		
	20	電磁クラッチ	異音、異常発熱	☒ 目視、 ☒ 操作、 ☒ 聴診、 ☒ 触診	☒	—	—																		
	21				—	—	—																		
	22				—	—	—																		
操縦装置	23	ヨーク (含むキングピン)	☒ 破損、 ☒ 異音、 ☒ 損傷・変形、 ☒ 取付	☒ 目視	☒	—	—																		
	24	ロール (ロードローラー)	☒ 破損、 ☒ 異音、 ☒ 損傷・変形	☒ 目視、 ☒ 探傷器	☒	—	—																		
	25	ホイール (タイヤ)	空気圧、 ☒ 亀裂、 ☒ 破損、 ☒ 摩耗、 ☒ 溝深さ、 ☒ 異物、 ☒ 取付、 ☒ ム等の亀裂・破損・変形、 ☒ ベアリング部の破損・異音・異常発熱	☒ 目視、 ☒ 聴診、 ☒ 触診、 ☒ イゲージ、 ☒ ケール	☒	—	—																		
	26				—	—	—																		
操縦装置	27	棒ハンドル (ハンドガイド)	☒ 亀裂、 ☒ 破損、 ☒ 変形、 ☒ 取付	☒ 目視	☒	—	—																		
	28	ハンドル	☒ 破損、 ☒ 取られ、 ☒ 異音、 ☒ 通さ、 ☒ 遊び、 ☒ 破損、 ☒ 破損	☒ 目視、 ☒ 操作、 ☒ ケール	☒	—	—																		
	29	ギヤボックス	☒ 油量、 ☒ 汚れ、 ☒ 油漏れ、 ☒ 取付	☒ 目視	☒	—	—																		
	30	ロッド、アーム類	☒ 亀裂、 ☒ 破損、 ☒ 曲がり、 ☒ ストブーツ亀裂・破損・変形、 ☒ 連結部がた・摩耗、 ☒ 連結部取付	☒ 目視、 ☒ 探傷器	☒	—	—																		
	31	かじ取り車輪	☒ テアリング角度、 ☒ トッパーボルト取付、 ☒ 接触	☒ 目視、 ☒ 操作	☒	—	—																		
	32	パワーステアリング装置	☒ 油量、 ☒ 油漏れ、 ☒ ース等の破損・ ☒ 破損・劣化、 ☒ 配管等取付・ ☒ 破損、 ☒ ベイトロール作動	☒ 目視、 ☒ 操作	☒	—	—																		
	33	アーティキュレート機構	☒ テアリング角度、 ☒ ンターピン部の破損・ ☒ 破損・変形	☒ 目視、 ☒ 操作	☒	—	—																		
	34				—	—	—																		

3年間保存

DC-124

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
制 動 装 置	35	走行ブレーキ	ペダルの遊び・床板との隙間、効き(制動距離—m)、エア漏れ	目視、操作、スケール	✓	
	36	駐車ブレーキ	レバー引きしろ、引き具合、効き、手ブレーキ部損傷・摩耗	目視、操作	✓	
	37	ロッド、リンク、ケーブル類	損傷、クランプ取付、連結部緩み、がた、割りピン欠損	目視	—	—
	38	ホース、パイプ	油漏れ、エア漏れ、損傷、ひび割れ、老化、クランプ等の取付・干渉	目視、石けん水	—	—
	39	オイルブレーキ	*シリンドラー作動、油漏れ、油量、汚れ、効き具合	目視、操作	—	—
	40	エアブレーキ	ブレーキチャンバーロッドの作動、エア漏れ、油漏れ	目視、操作、スケール、石けん水	—	—
	41	ブレーキ倍力装置	弁の作動、エア漏れ、油漏れ	目視、操作、石けん水	—	—
	42	ブレーキドラム、 ブレーキシュー	ライニング隙間、*ライニング剝離・損傷・摩耗、 *アンカーピン腐食・スプリングへたり、 *ドラム亀裂・損傷・摩耗	目視、スケール、探傷器	—	—
	43	バックプレート	亀裂、損傷、変形、取付	目視	—	—
	44	駐車ブレーキドラム、 ライニング	ライニング隙間、ドラム取付、*ライニング剝離・損傷・摩耗、 *ドラム亀裂・損傷・摩耗	目視、スケール、探傷器	—	—
作 業 装 置	45	ネガティブブレーキ(駐車用)	スイッチの作動・損傷、効き、解除ボルトの欠損	目視、操作	—	—
	46					
	47	散水ポンプ装置(電動式)	異音、異常振動、散水状態、水漏れ、損傷	目視、聴診、触診、操作	✓	
	48	散水タンク	亀裂、損傷、取付け、水漏れ、水の汚れ	目視	✓	
	49	散水フィルター、ノズル	✓メントの目詰まり、水漏れ、損傷、 <u>ノズルの目詰まり</u>	目視		✓ C
	50	ホース、パイプ及びコック類	損傷、取付	目視	✓	
	51	泥よけ装置	作動、ブレード・アームの損傷・変形・取付	目視、操作	✓	
	52					
	53	作動油タンク	*油量・汚れ、油漏れ、✓ア漏れ、✓リーザー目詰まり、取付	目視、石けん水	✓	
	54	フィルター	*汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓	
油 圧 装 置	55	配管、ホース、高圧パイプ	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、変じれ、油漏れ、取付	目視、触診	✓	
	56	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・✓出圧	目視、聴診、触診、テスト	✓	
	57	HST用付属弁 (ポンプコントロール プレッシャオーバーライド)	前後進の切換、✓立、油漏れ	目視、操作	✓	
	58	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスト	✓	
	59	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、✓打痕 亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール	✓	—
	60	方向制御弁	作動、油漏れ、取付	目視、操作	✓	
	61	圧力制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓	
	62	流量制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓	
	63	逆止め弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓	
	64	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、破損、油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診	—	—
操 作	65					
	66	操作レバー	✓ロック、がた	目視、操作、スケール	✓	
	67					
	68	シャシーフレーム	亀裂、変形、取付	目視、✓ストハンマー	✓	
	69	キャブ、キャノピー及びカバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、✓ア等の開閉、ロック・キー作動、 ガラスのがた・破損	目視、操作	✓	
	70	座席	✓座席調整・ロック作動、取付	目視、操作	✓	
	71	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓	
	72	けん引具	損傷、変形、✓ピン欠損	目視	✓	
	73	歯止め	✓損、損傷	目視	✓	
	74	表示板	損傷、取付	目視	✓	
安 全 装 置 ・ 車 体 関 係 等	75	灯火装置、警音器、方向指示器、 窓拭き器、デフロスター等	✓作動、取付、✓レンズ破損、✓浸水	目視、操作	✓	
	76	計器類	✓作動	目視、操作	✓	
	77	後写鏡、反射鏡	汚れ、損傷、✓汚影、取付	目視	✓	
	78	給油脂	✓油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作		✓ L
	79	挟れ防止装置	作動、変形、取付	目視、操作	✓	
	80					
	81	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓	
	82	★★一酸化炭素等発散防止装置	✓検策等の緩み・✓損傷、✓空気温度警告装置の配線緩み・✓損傷、 ✓排ガス減少装置のホース・✓パイプの緩み・✓損傷	目視、聴診、✓ノチ等	✓	

別紙 様式SR-ZC-03等に補修措置及び事業者への要請等を記載 次回特定自主検査実施年月 2025 年 12 月

備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. 道路運送車両法(昭和26年法律第185号)の適用を受ける(車検を受けて登録番号を取得した)機械は、荷役装置又は作業装置以外の部分について実施し、その点検を行なったことが定期点検記録簿により確認されるものについては、当該部分に係る自主検査を省略して差し支えないものであること。 6. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。									
	交	分	修	調	締	清	給	該		
	換	解	理	整	付	掃	油	当		
	×	⊗	△	A	T	C	L	—		

事業者への要請等及び補修措置

證 明 書

6 年 12 月 17 日

定期自主
標章No.

3 年 間 保 存

定期(特定)自主検査記録表

証明書
発行No.

12-189

特自檢
標章No.

1519536

事業者への要請等

出荷前 散水バルブ・グリスの点検をお願いします。

補 修 等 の 措 置 内 容

[illegible]